

令和5年4月30日

各高等学校長 様

栃木県高等学校体育連盟
会 長 吉 成 卓
(公印省略)
栃木県高等学校体育連盟卓球専門部
部 長 藤 崎 武 司
(公印省略)

令和5年度全国高等学校総合体育大会卓球競技大会兼第92回全国高等学校卓球選手権大会栃木県予選会の開催について

このことにつきまして、下記要領にて開催致します。つきましては貴校生徒・職員の参加について、よろしく御高配くださいますようお願い致します。

記

- 主催 栃木県高等学校体育連盟・栃木県教育委員会
- 主管 栃木県高等学校体育連盟卓球専門部
- 日程・種目・会場等
6月9日(金)【学校対抗】TKCいちごアリーナ(鹿沼総合体育館) 8:30開館・集合
鹿沼市下石川694-1 TEL0289-72-1300
6月10日(土)【シングルス】栃木県立県北体育館 8:30開館・集合
大田原市美原3-2-62 TEL:0287-22-8012
6月11日(日)【ダブルス】栃木県立県北体育館 8:30開館・集合
大田原市美原3-2-62 TEL:0287-22-8012
- 競技規定
 - 現行の日本卓球ルールおよび栃高体連卓球専門部ローカルルールを適用する。
 - 使用する卓球台は、(公財)日本卓球協会公認台とする。使用球は、(公財)日本卓球協会公認プラスチック40mm白球(ニッタク製・抗菌)を使用する。
 - 選手は今年度の(公財)日本卓球協会ゼッケンをつけること。
 - 令和5年度全国高等学校総合体育大会卓球競技大会兼第92回全国高等学校卓球選手権大会(北海道札幌市)出場枠は男女とも下記のとおりとする。
①学校対抗1校 ②シングルス4名 ③ダブルス2組
- 競技方法
 - 全種目とも11本5ゲームズマッチのトーナメント方式とする。
 - 学校対抗については、次の方法で行う。
 - 登録人数は4~8名とする。
 - 4~6名による4シングルス1ダブルスの5試合3点先取で勝敗を決める。
ただし、1・2番のシングルスに出た者同士で3番のダブルスを組むことはできない。また、シングルスは全て異なる選手とする。

| | | | | | | |
|----|---|---|---|---|---|---------|
| 順序 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | S:シングルス |
| 形式 | S | S | D | S | S | D:ダブルス |

 - ③試合は、進行状況により2~4コートを使用する場合がある。
 - シングルスについては、3位決定戦を実施する。

6 引率・監督

- (1) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とし、選手のすべての行動に対し、責任を負うものとする。
校長から引率を委嘱された「部活動指導員」も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は高体連会長に事前に届け出ること。
- (2) 学校対抗監督及び個人戦アドバイザーは、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。
- (3) 当日の外部指導者の変更は外部指導者申請書（公印捺印必要）を再提出することで認められる。但し、追加申請をすることはできない。

7 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。ただし、休学中・留学中の生徒を除く。
- (2) 選手は、栃木県高等学校体育連盟加盟校の生徒であること。また、今年度(公財)日本卓球協会に登録された生徒であること。
- (3) 年齢は、平成16年4月2日以降に生まれた者とする。ただし出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 転校後の6ヶ月未満の者は参加を認めない（外国人留学生もこれに準ずる）。ただし、一家転住などやむを得ない場合は、各都県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りでない。

8 参加制限

(1) 学校対抗

①次項シード対象該当校。

②各支部予選会の通過校。各支部の通過枠は下記のとおりである。

| | 北部 | 中部 | 南部 |
|----|----|----|----|
| 男子 | 6 | 10 | 8 |
| 女子 | 4 | 8 | 6 |

③外国籍留学生は2名以内とする。なお、外国籍留学生は、1試合に1名が1度のみ（シングルス・ダブルスを問わず）出場できる。

(2) シングルス

①次項シード対象者該当選手。

②各支部予選会の通過者。各支部の通過枠は、下記のとおりとする。

| | 北部 | 中部 | 南部 |
|----|----|----|----|
| 男子 | 40 | 64 | 48 |
| 女子 | 24 | 48 | 32 |

(3) ダブルス

①次項シード対象者該当選手。

②各支部予選会の通過者。各支部の通過枠は下記のとおりとする。

| | 北部 | 中部 | 南部 |
|----|----|----|----|
| 男子 | 16 | 32 | 24 |
| 女子 | 12 | 32 | 16 |

(4) シード対象校・選手

各種目におけるシード対象校・選手は次のとおりとする。

【学校対抗】

今年度、関東高校県予選の学校対抗ベスト8以上の学校。

【シングルス】

今年度、関東高校県予選のシングルスベスト32以上の選手。

【男女ダブルス】

今年度、関東高校県予選のダブルスベスト16以上のペア。（一方可）

9 申込書作成について

※全種目において、支部予選会通過校・選手については、各支部専門委員が一括して申込みするので、各校からの申込みの必要はありません。支部予選会が免除となる学校・選手（シード対象校・選手）のみ、今大会の申込書をご提出ください。地区予選通過校・選手において、外部指導者を申請する場合のみ、外部指導者申請書を申込み先までお送り下さい。

(1) 申込書のダウンロード・シード対象者確認

栃木県高体連卓球専門部HPより、今大会の「申込書・外部指導者申請書」をダウンロードするとともに、シード対象者を確認すること。シード対象者は上記の「8参加制限（4）シード対象者」の通りとする。栃木県高体連卓球専門部HPにも「シード対象者」を掲載するので併せて確認すること。

(2) 記入上の注意

①申込書右上の学校番号欄に2桁の学校番号を入力すること。

②学校対抗においては次の点に注意すること。

・監督は、「顧問・部活動指導員・外部指導者」のいずれかに○を付ける。

・外国籍留学生は、備考の欄にその旨記入する。

・学校対抗において、支部予選会通過後及び申し込み後に選手変更がある場合は、開会式までに公印押印の上提出すること。

10 申込方法

(1) 注意

申し込みは郵送とメールの送信とする。申し込みファイル名は、高校名の前に2桁の学校番号をつけること。ファイル名は「00〇〇高校 R5 全国県予選申込み」と入力し、ファイル内のタブは分解せずにHPの様式のまま送信すること。（入力例：01 宇都宮高校 R5 関東県予選申込み）。

(2) 手順

①申込書を作成し、公印捺印の上、封書に「卓球申込書在中」と朱書きをして下記【A】受付者へ郵送する。

②申込書を【A】受付者と【B】受付者の2ヶ所へメールで送信する。【B】受付者は、地区によって異なるので注意すること。

【A】受付者 〒328-0016 栃木市入舟町 12-4 栃木高校 川俣 友人

TEL : 0282-22-2595 FAX : 0282-22-2534 kawamata-t04@tochigi-edu.ed.jp

【B】受付者 北部支部 那須清峰高 酒井 祐貴 TEL : 0287-36-1155 sakai-y04@tochigi-edu.ed.jp

中部支部 真岡北陵高 大森 裕樹 TEL : 0285-82-3415 ohmori-h02@tochigi-edu.ed.jp

南部支部 足利高 落合 直紀 TEL : 0284-41-3573 ochiai-n02@tochigi-edu.ed.jp

(3) 申込み期限

令和5年5月31日（水）

※シード該当校・選手、及び支部予選会通過選手が不参加の場合も、【A】受付者及び【B】各支部担当者へメール等で連絡すること。

11 参加料

一校あたり 3,000 円（男女別）

シングルス・ダブルスのみ参加の場合も同額とする。

12 組合せ日時

令和5年6月6日（火）

組合せについては、栃木県高体連卓球専門部委員が行う。組合せ編成完了次第、栃木県高体連卓球専門部HPに掲載する。【 <https://tochigi-ko-tt.chu.jp/> 】

13 安全管理

(1) 大会期間中における安全対策及び緊急時の対応については、栃木県高等学校体育連盟「危機管理マニュアル」に則り適切に対応する。

(2) 新型コロナウイルス感染の疑いのある者は、当日大会会場への入場を控えること。

14 問合せ先

栃木県高体連卓球専門部 県立真岡女子高等学校 星野 朗 TEL 0285-82-2525

15 上位大会について

令和5年度全国高等学校総合体育大会卓球競技大会兼第92回全国高等学校卓球選手権大会

日時：令和5年8月8日（火）（開会式）～13日（日）

会場：北ガスアリーナ札幌46（札幌市中央体育館）

〒060-0034 北海道札幌市中央区北4条東6丁目 Tel:011-251-1815